

## シロチドリ

*Charadrius alexandrius alexandrius*  
Linnaeus

チドリ目  
CHARADRIIFORMES  
チドリ科  
Charadriidae

## カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

- 選定理由 | 海岸や河川環境が変化し、繁殖に使う海岸や河川の砂礫地が減少しているため、繁殖数が減少している。
- 県内分布 | 海岸部の砂浜や埋立地で繁殖，越冬。
- 分布域 | 北海道で夏鳥。本州、四国、九州、琉球諸島で留鳥。中国、インドシナ半島で繁殖。中国中部以南で越冬。
- 生息環境 | 海岸の砂浜や河川，埋立地などの地上に営巣し，主に，湿地，干潟でゴカイや水生昆虫，ミミズ，甲殻類，貝類などの小動物を食べる。
- 現 状 | 営巣できる環境が少なくなって，繁殖期の観察頻度が少なくなっている。

## ヘラシギ

*Eurynorhynchus pygmeus*  
(Linnaeus)

チドリ目  
CHARADRIIFORMES  
シギ科  
Scolopacidae

## カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 IB

- 選定理由 |
- 県内分布 | 県北の海岸に希に飛来する旅鳥。
- 分布域 | 全国の海岸に希な旅鳥。チュコト半島からカムチャツカで繁殖。中国南部からインドシナで越冬。
- 生息環境 | 砂浜の海岸や砂質の干潟で，嘴を左右に振りながら，甲殻類や昆虫類の幼生を採食する。おもに秋に観察される。
- 現 状 | 本種の総個体数は，約1,000羽と極めて少ない。日本に飛来する個体数は，数10羽である。県内では過去に4回しか観察されていない。
- 備 考 | 国際自然保護連合：危急種。

## シベリアオオハシシギ

*Limnodromus semipalmatus*  
(Blyth)

チドリ目  
CHARADRIIFORMES  
シギ科  
Scolopacidae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 情報不足

- 選定理由 | 日本に飛来する個体数は極めて少なく，県内の記録も少ない。
- 県内分布 | 干潟や湿地に極めて希に飛来する旅鳥。
- 分布域 | 全国の干潟に希な旅鳥。中国東北部で繁殖。東南アジアで越冬。
- 生息環境 | まれな旅鳥として，干拓地，湿地，干潟などに飛来する。海水域では，ゴカイ，貝類，甲殻類などを食べ，淡水域では，陸生貝類，ミミズ，昆虫類の幼虫を食べる。
- 現 状 | 県内では，中津，杵築，大分で5回の観察記録がある。
- 備 考 | 国際自然保護連合：準絶滅危惧種。